

ごあいさつ



時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より市行政に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和5年ビジネスマッチングフェアに際し、近隣の4市、桐生商工会議所、桐生信用金庫、館林信用金庫の皆様と手を携え、地域社会の発展及び産業振興に寄与できますことは、誠に光栄と存じます。

本フェアも15回を数え、本市も令和3年度から主催として参加しておりますが、今回初めてみどり市での開催となりました。会場の桐生大学グリーンアリーナに企業様、学生の皆様をはじめたくさんの方々にお越しいただければ甚だ幸いです。

当市も地域資源を生かした産業振興は最重要の課題と捉えており、地元企業の支援と産業団地整備による企業誘致についても積極的に施策を推進していく所存です。

長らく世界を混乱させた新型コロナウイルスも本年5月に感染症法における取り扱いが変更となり、市民生活は平穏を取り戻しつつあります。しかし、アフターコロナの世界経済は混乱が続いており、ロシア・ウクライナ情勢もあいまって、物価の高騰などいまだ多くの事業活動に大きな影響を及ぼしています。

そのような中、本市では第4弾となる「みどモス応援券」の発行を予定しており、地域経済の活性化と物価高騰対策を行うほか、地元の企業様と力を合わせ、特産品の開発やブランド化による販路拡大にも取り組んでいます。

今年3月に策定した、総合計画後期基本計画では行政や企業、様々な団体が連携の上推進する「協働まちづくり」を重点取組に掲げております。地域の活力の向上には行政だけではなく、企業の皆様をはじめとする地域のご理解、ご協力が不可欠ですので、今後お互いに連携を強化した取組みをお願いする次第です。

本フェアは近隣地域の多様な事業者様と交流できる絶好の機会であり、新たなビジネスを生み出すチャンスのある場でもあります。また、今回は学生の皆様にも多くの参加をいただき、Uターンを含め地元での就職につなげたいと考えております。各企業の優れた技術や製品、サービスに触れ、双方にとってよりよいマッチングとなることを強く期待しております。

結びに、ご出展の企業及び各団体の皆様、ご後援をいただきました関係各位、そして本フェア実現にご尽力いただいたすべての皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、新たな販路の拡大や今後の事業展開、就職の機会など多くの方が今後の活動に寄与する出会いに恵まれますことを祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

みどり市長
須藤 昭男